

＜町田の公共施設を考える＞ その2

# 文学館、これからどうなる！ これからどうする！

★ 町田市民文学館は、昨年2月に公表された「町田市5ヵ年計画17-21（町田市行政経営改革プラン）」で、2018年度までに「役割や存在意義を検討のうえ、存廃を決定し、存続する場合は効率的・効果的な管理運営手法を検討し、方向性を決定」するとされています。これは、2015年度に実施された「市民参加型事業評価」で、文学館が「（限りなく廃止に近い）要改善」という厳しい評価結果を下されたことによるものです。

★ しかし、文学館は市民にとって簡単に廃止してしまっても良い施設なのでしょうか。日ごろ文学館に関心を持っている方にお集まりいただき、これまで文学館が果たして来た役割を問い直し、これからの取り組みを市民目線で検討します。

**日 時:**7月21日(土) 14時00～16時30分

**会 場:**町田市民文学館 3F 第6会議室

**参加:**当日直接会場へ／資料代:300円

**内 容:**(1)報告「町田市公共施設再編計画」と文学館

(2)参加者による自己紹介「私と文学館」

(3)意見交換「文学館、これからどうなる！ これからどうする！」

**連絡先:** まちだ未来の会 TEL 090(4703)8878(藪田)

\*「まちだ未来の会」は、町田市の生涯学習や文化行政に関心を寄せる一般市民の会です。特定の政党や宗教団体等とは一切関係ありません。会の活動の様子はヤフーブログ「まちだ未来の会」、ツイッターなどをご覧ください。

\*ブログ：[https://blogs.yahoo.co.jp/machida\\_future\\_0625](https://blogs.yahoo.co.jp/machida_future_0625)

\*ツイッター：[http://twitter.com/machida\\_future/](http://twitter.com/machida_future/)